

教育会館 だより



No.68

発行日
2017年4月1日
発行人
福岡 修一

【題字】
館盛 静光
(元相模原市長)

目次

1 ページ
理事長のあいさつ

2・3 ページ
2016年度事業報告

4 ページ
2017年度事業計画

発行 一般財団法人相模原教育会館 〒252-0236 相模原市中央区富士見6-6-13 ☎042(758)2190
<http://www.sagamiharakyouikukaikan.or.jp/>



理事長 福岡 修一

県央・県北地域の教育・文化の振興と教職員の教養、福利厚生の上をめぐすことを目的に設立された一般財団法人相模原教育会館も、昨年、30年目を迎えることができました。これまで、教育関係者をはじめ多くの地域の方々にご利用いただいたことに改めて感謝申し上げます。

この「会館だより」に記載のとおり、相模原教育会館は「ふれあい」をキーワードに多くの事業を展開しております。

「ふれあい」をキーワードに事業を展開 思いやりのある心豊かな 人間を育てることをめざして

子どもの貧困やいじめ、虐待といった諸問題が山積している昨今の情勢において、学校・家庭・地域がより連携を深め、社会全体で子どもを育てることが強く求められています。

しかし、生活や価値観の多様化にともない家族形態や共同体としての地域のあり方が変化し、さらには情報化社会の進展により、人間や自然・動植物と直接にふれあう機会が失われつつあると感じてなりません。10年前のユニセフの調査では、自分が孤独だと感じる15歳の子どもの割合は、すでに約3割におよび世界で最も高いものでした。

そのような現代の日本社会において、すべての子どもたちが明るく元気に、そして笑顔で過ごせるよう努めるのは大人の責務です。マザー・テレサは「人間のほほえみ、人間のふれあいを忘れた人

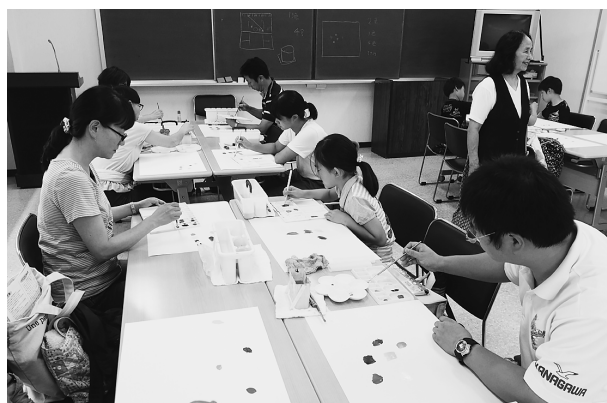
がいます。これはとても大きな貧困です」という言葉を残しています。

相模原教育会館の設立趣意書にある「次代を担う児童・生徒が、自然・人とのふれあいを通じて、思いやりのある心豊かな人間として育つ」ことをめざし、さらに多くの方々にご利用いただけるよう役職員一同、精一杯努力して参ります。

今後より一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

一般財団法人相模原教育会館

理事長 福岡 修一



「親と子のふれあいカルチャー教室」のひとこま

●2016年度事業報告

●親と子のふれあいツアー 甘いさくらんぼと 手打ちそばに舌鼓を打つ

6月18日(土)、「親と子のふれあいツアー」が39人の参加で開催されました。

山梨県南アルプス市でのさくらんぼ狩りでは、高い所にまで手を伸ばして真っ赤に熟した甘いさくらんぼをおいしそうに食べる姿が見られました。お昼は、そば打ちに挑戦しました。そば打ちはなかなか難しいものですが、親子で力を合わせて打ったそばはとても香りが良く、郷土料理とともにゆっくりと食事を楽しむことができました。



ました。参加者からは「日頃の忙しさを忘れさせてくれる心豊かなひとときだった」との感想が聞かれました。

家族・仲間とともに、ゆったりとふれあい、自然の恵みを堪能できた一日となりました。

●人権・解放教育研修会 人権を守り共に生きるために 私たちができることを考える

6月23日(木)、「第1回人権・解放教育研修会」を開催しました。「家庭・子どもたちをDVから守るためには、DV根絶にむけて」をテーマに栗原加代美さん(NPO法人 女性・人権支援セ



ンター「ステップ」が講演を行いました。DV被害の原因や現状、「DV被害者が変わらなければ根本的な解決にはならない」という考えから始まったDV被害者のためのプログラム等について理解を深めることができました。

1月26日(木)、「第2回人権・解放教育研修会 自立と共生をめざす教育研修会」を湘北教職員組合女性部との共催で開催しました。「ワークライフ・アンバランスな

日本」「居場所」のない男、「時間」がない女」をテーマに水無田氣

流さん(國学院大学)が講演を行いました。働く女性をめぐる状況の過酷さや女性関連政策の矛盾等を指摘し、男女を問わない総合的な働き方・暮らし方の見直しの必要性について話されました。

年2回の開催で約190人の参加があり、様々な環境におかれた子どもたちや女性の人権を尊重し、共に生きていくために、私たちができることについて考えることができました。

●親と子のふれあい映画会 人気映画「くまのアーネストおじさんとセレスティータ」を4会場で上映

夏休みに入った7月下旬より4

会場(相模原教育会館・津久井中央公民館・愛川町文化会館・大和市生涯学習センター)で親と子のふれあい映画会を開催しました。

「くまのアーネストおじさんとセレスティータ」はくまの世界とねずみの世界で起こる友情と冒険の物語です。どの会場でも子どもから大人まで、様々な世代の方に来場していただき「友情の素晴らしさを改めて感じる」ことができ「他人を許すことの大切さを知る」ことができた」等の声が寄せられました。

●親と子のふれあいカルチャー教室 赤・青・黄・白の4色から どんな色でも作れる!

7月26日(火)、「キミ子方式」でおなじみの松本キミ子さんを講師にお迎えして「ふれあいカルチャー教室」を開催しました。今年度は、子どもから大人まで計19人の参加がありました。

午前は3原色(赤・青・黄)と白色を自由に組み合わせ「色作り」を行いました。4色から何十色もの色を作ることができ、壁一面に掲示された作品を見て、感嘆の声があがっていました。午後は、すいかを題材にして作品を仕上げました。本物そっくりのみず

みずしいすいかの絵がたくさん仕上がりました。一日を通して、色の作り方や筆遣い、画用紙の使い方等の技術を体験しながら学ぶことができ、参加者からは「3原色を使った色作りを授業でも実践していきたい」「4色の絵の具で、いろいろな色が作れて楽しかった」等の声が寄せられました。

長年に渡って開催してきた「キミ子方式」による絵画教室もここで区切りとし、2017年度は、新たな内容でふれあいカルチャー教室を実施していく予定です。親子でふれあいながら教養を深めることができるように今後も事業を進めていきたいと思っています。

● 湘北教職員体育大会(球技の部) 3会場で205人が参加し 熱戦を繰り広げる

10月13日(木)・14日(金)、第49回湘北教職員体育大会(球技の部)を相模原市内3会場で県央・相模原地域内各教育委員会後援により開催しました。

サッカー・バスケットボール・バレーボール・卓球・ソフトテニスの5種目に、若手教職員を中心とした205人が参加し、熱戦を繰り広げました。

参加者からは「市外の様々な教



職員と交流できて有意義だった」「レクリエーションとして参加できたので楽しかった」等の感想が寄せられました。

2017年は10月に陸上の部を開催する予定です。

● 教育文化講演会 水澤心吾さん「決断 命のビザ」 SEMPO杉原千畝物語」 を一人芝居で演じる

1月31日(火)、相模原教育会館で、教育文化講演会を開催しました。今回は、俳優の水澤心吾さんを講師として招き、一人芝居「決断 命のビザ」SEMPO杉原千畝物語」とフリートークを行いました。例年の講演会とは異なる、趣向を凝らしたシアター風の

会場でを行い、約60人の参加がありました。一人の決断で6千人もの命を救った外交官杉原千畝の生き方や「決断する勇氣」について一人ひとりに強く訴える内容で、参加者からは「東洋のシンドラ」と呼ばれる杉原千畝の決断には心を打たれた」「迫真の演技に言葉を失い、とても感動した」等の感想がありました。

今回は2018年2月中旬に予定されています。

● 退職教職員税務説明会 確定申告の手続きのしかたや 申告書の作成方法を学ぶ

2月4日(土)、県央・相模原地域の退職教職員を対象に「退職教職員税務説明会」を開催しました。湘北退職教職員の会との共催で、毎年確定申告の時期にあわせて行われており、今年度は約20人の参加がありました。

5人の税理士を講師に迎え、退職後の所得に対する初めての確定申告の手続きのしかたについて講習を行いました。参加者は、わかりにくい項目等について、個別に丁寧な説明を受けながら、申告書の計算・作成方法を学び、好評のうちに説明会を終えることができました。

相模原教育会館の会議室や 和室を利用してみませんか？

(一財)相模原教育会館は、300人以上が入れる大会議室や詩吟等の練習ができる和室まで、様々な部屋を貸し出しています。ぜひ、ご利用ください。

室名	定員	料金
小会議室(1)	机使用30名	1時間 600円
小会議室(2)	机使用30名	1時間 600円
小会議室(3)	机使用30名	1時間 600円
小会議室(1)(2)は合わせて1室(机使用60名)として利用できます。		
和室	座卓使用18名	1時間 600円
大会議室(1)	机使用 120名 椅子のみ180名	1時間1800円
大会議室(2)	机使用 120名 椅子のみ180名	1時間1800円
大会議室(1)(2)は合わせて1室(机使用240名、椅子のみ使用360名)として利用できます。		
控 室	机使用10名	1時間 300円

●地域に根ざす教育・文化の振興に寄与するために

2017年度一般財団法人・相模原教育会館事業計画

1. 教育文化振興事業

(1) 親と子のふれあい映画会
・期日・場所

8月24日(木)
津久井中央公民館

8月25日(金)
海老名文化会館

8月26日(土)
相模原教育会館

8月27日(日)
愛川町文化会館

・内容
映画上映
(自然や動物と人とのふれあいをテーマにした作品)

・対象 一般

(2) 教育文化講演会

・期日 2月15日(木)

・場所 相模原教育会館

・内容 文化・教養の向上に資するもの

・対象 一般

(3) 「教育会館だより」の発行

・時期 年1回

・内容 実施事業の報告及びPR

・対象 一般

2. 教職員福利厚生事業

(1) スポーツ観戦チケット幹旋

(5) 歴史・文化散歩

(10) 退職教職員(税務説明会

(11) 物資幹旋

(1) 会議室の貸室

(2) 湘北教職員生命共済

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

・時期 3月(前期日程分)

5月(後期日程分)

・内容 横浜スタジアム(プロ野球ベ이스ターズ戦)

・対象 教職員

(2) 親と子のふれあいツアー

・時期 6月17日(土)

・場所 山梨方面

・内容 家族が自然や人とのふれあいを感じることでできる体験や活動

・対象 教職員とその家族

(3) 親と子のふれあいカルチャー教室

・時期 7月25日(火)

・場所 相模原教育会館

・内容 理科実験教室

・対象 教職員とその家族、小・中学生

(4) 国際交流教育事業

・時期 8月上旬

・場所 大和市

・内容 日韓親善バスケットボール大会・交流行事

・対象 県央・相模原地区中学校バスケットボール部員、教職員

(5) 歴史・文化散歩

(10) 退職教職員(税務説明会

(11) 物資幹旋

(1) 会議室の貸室

(2) 湘北教職員生命共済

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

・時期 9月中旬
・場所 未定
・内容 歴史や文化、由緒ある場所などの見学

・対象 退職教職員

(6) 湘北教職員体育大会

・時期 10月中旬

・場所 湘北地区内会場

・対象 教職員

(7) 人権・解放研修会

・時期 6月22日(木)

・場所 相模原教育会館

・内容 人権課題に対する意識理解を深めるための研修会

・対象 教職員

(8) 学習交流会

・時期 10月下旬

・場所 相模原教育会館

・内容 学校現場の教育課題についての話し合い

・対象 教職員、退職教職員

(9) 教育・教養研修会

・時期 12月

・場所 相模原教育会館

・内容 教育課題に関する研修会

・対象 教職員

(10) 退職教職員(税務説明会

(11) 物資幹旋

(1) 会議室の貸室

(2) 湘北教職員生命共済

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

・場所 相模原教育会館
・内容 確定申告に関する説明
・対象 2016年度退職教職員

(11) 物資幹旋

・時期 随時

・場所 各学校・各教職員より申し込み

・内容 物資販売の幹旋案内

・対象 教職員

3. 教育会館運営及び生命共済事業等

(1) 会議室の貸室

・時期 通年

・内容 教育会館内会議室の貸出案内・調整、施設整備等

・対象 各構成団体、一般

(2) 湘北教職員生命共済

・時期 7月下旬～9月中旬

・内容 (説明会・加入手続き) 2月(保障制度開始)

・内容 2018年度(第32期)更新推進事業、新規・継続加入説明・通知等

・対象 教職員

4. その他

(1) 教育会館ホームページ

・時期 通年

・内容 教育会館の紹介(設立趣旨、会議室貸出案内等)

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ

(1) 教育会館ホームページ